

2019年10月15日
サインポスト株式会社

ワンダーレジが J1 クラブチーム 大分トリニータの特設ブースで稼働 ～無人 AI レジが大分トリニータへの声援をサポート～

サインポスト株式会社(本社：東京都中央区、代表取締役社長 蒲原寧、以下、サインポスト)が開発した設置型 AI 搭載レジ「ワンダーレジ」が、12月7日開催予定の「明治安田生命 J1 リーグ 第34節 大分トリニータ VS セレッソ大阪」において、昭和電工ドーム大分の特設ブースに設置されます。

スポーツイベントでのワンダーレジの運用は初めての試みとなります。

■ 今回の取り組みについて

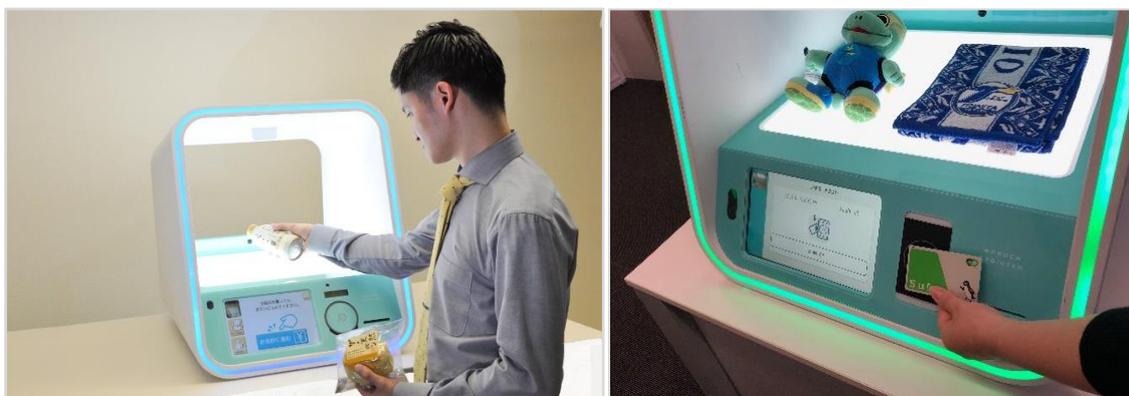
試合会場の昭和電工ドーム大分に、ワンダーレジでレジ作業を無人化した大分トリニータグッズを販売する特設ブースを設置します。人気の高い応援グッズを中心に取り揃え、ワンダーレジを使ったスピーディーな買い物で、より多くのサポーターの皆さまがチームグッズを手に一丸となって応援できるようサポートします。

■ ワンダーレジ導入のメリット

スポーツやコンサートなどのようなイベントのグッズ販売店舗は、買い物客が開場からイベント開始までの短い時間に集中し、またスタッフには正確に素早く業務をこなす高いスキルが求められる特殊な環境です。加えて、一般的な小売店舗とは異なり、特にイベントの開始時刻が迫っているときには、レジ待ちの列が来場者に強いストレスを与えるとともに、取り返しのつかない販売機会の損失を生んでいます。

サインポストは、ワンダーレジの「欲しい商品をレジに置いて、タッチで決済する」というシンプルでスピーディーな買い物方法は、各種イベントの物販コーナーにおいても、業務の省人化や販売機会の拡大を通じて、人手不足の解消、来場者の満足度向上及び売上の増加に資すると考えています。

これからもサインポストは、無人 AI レジの開発と利用用途の拡大を通じて、社会問題や小売店舗の経営課題の解決と一般消費者の満足度向上に取り組んでまいります。



ワンダーレジの利用イメージ

■ 稼働概要

- (1) 稼働予定日：2019年12月7日
- (2) 時間：11：30～16：00(スタジアム開門から試合終了まで)
- (2) 設置台数：4台
- (3) 場所：昭和電工ドーム大分 ワンダーレジ特設ブース
- (4) 取扱商品：大分トリニータグッズ(マフラータオル、ぬいぐるみ、手袋、フラッグ等)
- (5) 決済方法：交通系電子マネー、QUIC Pay、iD、楽天Edy、WAON、nanaco

※チャージやポイントを使った決済には対応しておりませんので、ご了承ください。

予めご利用可能残高などをご確認の上、ご利用ください。

以上

【お問い合わせ先】

サインポスト株式会社 コーポレート本部 TEL：03-5652-6031